

夏祭りのシーズン、水都まつりも明日からです。水の都・大垣城下の水運を今に偲しのばせているのが水門川。そこに小舟を浮かべた野外コンサート『夕涼み新内』が、今年も初日に催されます。

「新内……？」。乃木坂46のメンバーを思い浮かべた人やご存じない方もあるかもしれません。そういう私も、地元の名手から、ご縁をいただくまでは全く無知でした。

人情味豊かな「新内」は、お江戸の人々を魅了した伝統芸能。それを、まつりの宵に再現しようというのです。人間国宝

こころのなか

心中 まで夕涼み

フリーランスアナウンサー 今尾ひな子

・新内仲三郎さんや、新内多賀太夫さんの好演、さらに地元のお弟子さんもお加わり、親しみを深めています。川面に朗々と響きわたる新内が、聴く人、居合わせる新内が、それぞれの魂

でもあり毎年、知人たちに誘っています。最初は「新内って何？」でしたが、今では心当りにされています。三味線と新内の上調子、万葉の時代から、歌は人々の心に語りかけてきました。歌には「訴え」とか、言霊が「打つ」という語源説がありま

す。天候が、すべての印象を変えてしまいますね。の音色が、心中（こころ）に大胆に訴えま

なあくれ。♪あゝした、天氣に、

素描

素描